

第36回 シーポートちやたんカーニバル



沖縄を元気に

渡久地 政志
北谷町長・実行委員長

1987(昭和62)年に「好きです北谷の海」をキャッチフレーズに「第1回シーポートちやたんカーニバル」を開催し、今回で36回目を迎えます。海を活用したユニークな手作りイベントとして注目を集め、沖縄県を代表するイベントとして成長・発展を遂げてまいりました。

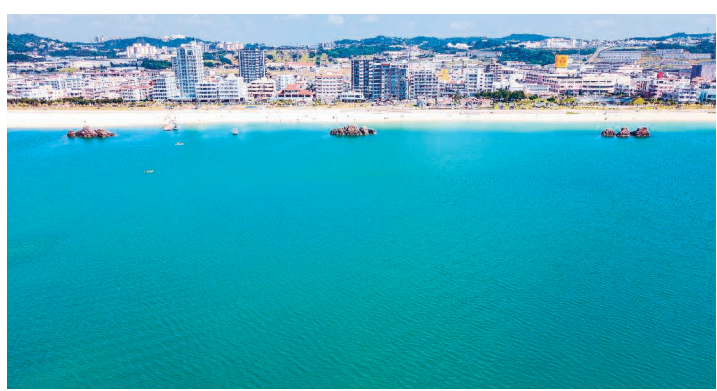
しかし、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受け、昨年、一昨年の第34回および第35回シーポートちやたんカーニバルは、感染症拡大防止の観点から中止せざるを得ない状況となりました。

今年度においても、新型コロナウイルスに対する十分な対策を講じていても感染症拡大の懸念を払拭することは困難であり、例年通りのシーポートちやたんカーニバルを開催するには厳しい状況でございます。

そこで、シーポートちやたんカーニバルの代替として、町民をはじめ地元企業・事業者等の皆さまに元気を与え、穏やかな日常を取り戻すとともに、長期化するコロナ禍を収束する願いや日々感染拡大防止に努めている全ての方々への感謝の思いを込めて、7月22日から9月30日まで(毎週金曜日、計11回)の期間中において、打ち上げ花火を開催いたします。

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、より多くの皆さまが北谷町のさまざまな場所から打ち上げ花火を観覧することで、北谷の夏の風物詩「シーポート」を満喫していただきますよう心よりお願い申し上げます。

真っ白な砂浜が続くアラハビーチ



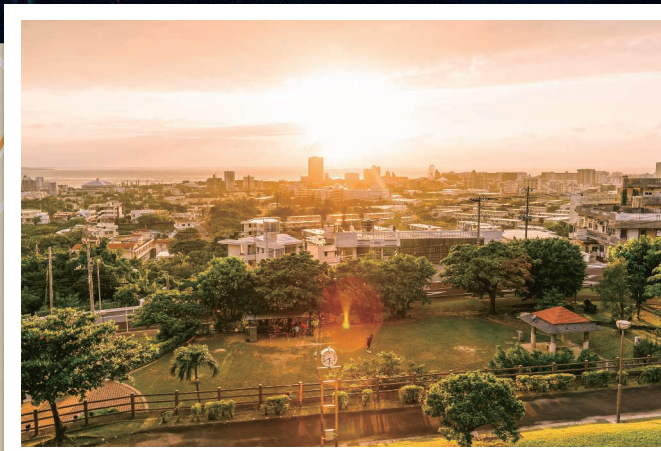
美しい海を眺めながらくつろげるアメリカンビレッジ



花火が上がるまでの間は夕日やマジックアワーが楽しめる



花火観賞オススメスポット



高台に位置する謝刈公園は遊具も充実し眺めも最高

きょうから花火打ち上げ

北谷の海 彩る大輪

「好きです北谷の海」を合言葉に「第36回シーポートちやたんカーニバル」(同実行委員会主催・琉球新報社共催)が3年ぶりに戻ってくる。新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今回は祭りを開催せず、打ち上げ花火で北谷町西海岸の海の魅力を発信する。7月22日から9月30日の間の毎週金曜日午後8時、北谷の海を花火が彩る。

同イベントは1987年、北谷町商工会青年部が中心となり、手作りイカダ競争をメインに浜川漁港で開催したのが始まり。まちづくりに燃えた若者が知恵を振り絞って生み出した祭りだ。回を重ねるごとに多くの事業者が支えられ、町民や県内外の人々に愛されるイベントとして成長し、子どもから大人まで楽しめる夏の風物詩となった。

新型コロナウイルスの感染拡大後は第34、35回と2年連続の開催中止。多くの惜しむ声を受け、町内事業者や祭りを待ち望んだ人に夜空に輝く打ち上げ花火を届ける。密を避け、北谷町のさまざまな場所から大輪の花火を觀賞しよう。

(天候や感染状況により予定が変更になる可能性があります)

主催：シーポートちやたんカーニバル実行委員会 共催：琉球新報社 問い合わせ ☎098(936)1234 〔北谷町役場〕

企画・制作 琉球新報社広告事業局